

訓練概要

目的

災害時における都市の防災力の向上及び市民の防災意識の高揚を図り、防災関係機関相互の連携強化を図ることを目的として実施する。

実施日時

平成30年11月16日（金曜日）午前9時30分～12時00分

実施場所

末広中央公園（防災公園）及び末広体育館

参加機関

陸上自衛隊第36普通科連隊、国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所、兵庫県阪神北県民局、兵庫県宝塚警察署、兵庫県消防防災航空隊、宝塚市自治会連合会、宝塚市自治会ネットワーク会議、宝塚市民生委員・児童委員連合会、日本郵便株式会社宝塚郵便局、株式会社ドコモCS関西神戸支店、関西電力株式会社阪神営業所、大阪ガス株式会社兵庫導管部、災害時応急対策業務協定企業（兵庫県建設業協会宝塚支部、宝塚解放建設業協会、宝塚市土木協力会、宝塚市造園緑化協力会、宝塚水道工事業協同組合）第一環境株式会社、緊急物資供給協定企業（株式会社オイシス、株式会社セブン-イレブン・ジャパン）、UR都市機構、宝塚市医師会、宝塚市社会福祉協議会、宝塚市ボランティア活動センター、宝塚市スポーツ振興公社、兵庫県隊友会伊丹・宝塚・川西地域支部、宝塚市消防サポート隊、株式会社エフエム宝塚、各自主防災組織、各宝塚市婦人防火クラブ、各まちづくり協議会、宝塚・防災リーダーの会、宝塚どないしょネット、宝塚市介護保険事業者協会、宝塚市福祉避難所協定施設

災害想定

平成30年（2018年）11月16日（金曜日）午前6時45分、宝塚市直下を震源とするマグニチュード6.9、震度6強～5弱の内陸直下型地震が発生。

この地震の影響で、宝塚市内の全域で被害が発生しており、河川の堤防の破堤による大規模な洪水のほか、建物の倒壊、道路の損壊や、電気・ガス・水道・通信などのライフライン施設も被災し、火災も多発。負傷者・避難者・救助を求める人が続出している。

訓練写真

訓練内容	訓練の様子
<p style="text-align: center;">避難所開設訓練 シェイクアウト訓練</p> <p>避難所の安全確認をした上で開設準備をし、開設宣言をします。緊急地震速報鳴動による「シェイクアウト」を実施します。</p>	
<p style="text-align: center;">避難者受付</p> <p>避難者を避難所内に受け入れ、受付を実施します。</p>	
<p style="text-align: center;">避難所運営における役割分担</p> <p>避難者の中から役割分担を行い避難所の運営体制を確立します。</p>	
<p style="text-align: center;">避難所環境整備</p> <p>段ボールベッドの組立、非常用トイレの設置、情報掲示板の設置、通信体制の確保など、避難所におけるニーズに対応した環境を整えます。</p>	
<p style="text-align: center;">応急給水</p> <p>給水車による応急給水を実施します。</p>	

避難所運営訓練

訓練内容	訓練の様子
<p align="center">初期消火訓練</p> <p>可搬ポンプ及び水バケツを使用した初期消火訓練を実施します。</p>	
<p align="center">土のう積み訓練</p> <p>地震により決壊した堤防等の、応急復旧訓練（三段積み土のう工法）を実施します。</p>	
<p align="center">水道施設復旧 応急給水訓練</p> <p>地震により破損した水道管の復旧及び給水車による応急給水を実施します。</p>	
<p align="center">ライフライン復旧訓練 （電力・ガス・通信施設）</p> <p>地震により損傷した、電気・ガス・通信のライフラインの、応急発電、応急復旧を行い、携帯電話用の移動機基地局車が出動します。</p>	
<p align="center">救出救助訓練</p> <p>地震により発生した倒壊家屋、車両の閉じ込めから、関係団体が連携して救助活動を実施します。また、傷病者が多数発生のため災害現場に応急救護所を開設し、トリアージ及び救急搬送を実施します。</p>	

実
動
訓
練

訓練内容	訓練の様子
<p data-bbox="304 387 616 416">災害対策本部長（市長）講評</p> <p data-bbox="260 465 659 645">自分の身は自分で守ることが大切です。訓練を重ねること冷静沈着な対応が可能となります。日頃からの備えが肝心で、備えを万全にしていきたい。今回の訓練は大きな成果となりました。</p>	